

令和6年 第2回産業建設常任委員会所管事務調査報告書

令和6年3月12日

別海町議会議長 西原 浩 様

産業建設常任委員長 今西 和 雄

産業建設常任委員会の所管事務の調査を実施したので、別海町議会会議規則第77条の規定により、次のとおり報告いたします。

記

《第2回》

1 日時

令和6年3月12日（火） 午後1時30分から午後2時58分まで

2 開催場所

委員会室4

3 出席委員

今西委員長、横田副委員長、松原委員、貞宗委員、伊勢委員

4 欠席委員

なし

5 委員外

西原議長

6 調査事項

（1）中小企業等支援対策について

（2）除雪について

7 説明員の職と氏名

産業振興部長 佐々木栄典、農政課長 皆川学、商工観光課長 田畑直樹

水産みどり課長 小野武史、商工観光課主幹 武田妙子 ほか

建設水道部長 伊藤一成、建設水道部次長 外石昭博、管理課長 松田勝弘

上下水道課長 千葉宏、上下水道課技術長 袴田充輝 ほか

8 調査結果

【産業振興部所管事務調査】

(1) 中小企業等支援対策について

- ・第1次産業の中でも、漁業者で事業所届出をし、正雇用している企業があるのではないかという前回の意見に対し、事業所届出している方はいるものの、無期限の正規雇用をしていると漁師はいないという回答があった。

それも踏まえて、産業振興部では、少子高齢化に伴い人口減少が進む中において、労働力の確保は本町において重要な課題であるとのことから、中小企業支援策について、町内中小企業等への新規就業者に対し、就職奨励金を交付し、人材確保につなげていきたいとのことであった。

また、人材確保は、U I Jターンをはじめ、地方への移住定住促進事業との連携や多角的な取組が求められ、その一つとして、奨学金返還支援関係も若年層が地方定着促進に有効とのことから、奨学金返還支援金制度を創設し、就職奨励金及び奨学金支援制度の2本柱で課題解消に向けた取組を行うとのことで、今後の状況を注視していく。

【建設水道部所管事務調査】

(1) 除雪について

- ・除雪に関する実績報告を受け、補正予算措置等、必要に応じた対応が取られていることを確認した。

以上